

広報

おおの



11月号

平成19年(2007年) No.747



- P3 困ります。こんなごみの出し方
- P4 心の豊かさ再発見！(昭和のこどもたち写真パネル)
- P5 高齢者の虐待を防止しよう
- P9 広報紙に広告を掲載へ など

さつまいも「おっきい」

小山地区の老人会「小山福寿会」によるさつまいも掘りが行われました。地元小山幼稚園など約350人の園児が招待され、「おっきい」などと歓声をあげながら掘り出す姿が見られました。(10月9日 福寿農園)



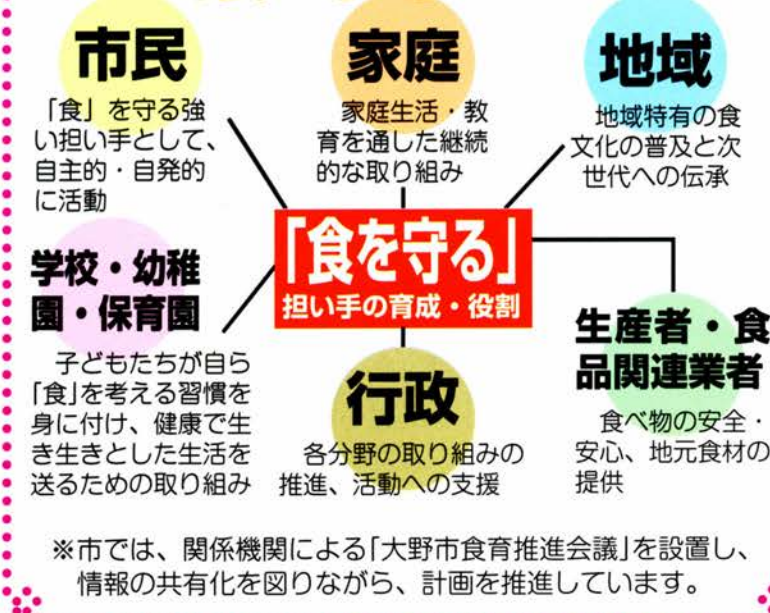
広報紙の概要(携帯版)

<http://www.city.ono.fukui.jp/mb/m-index.html>

食を守る 食で守る 「食守」基本に食育を

食育の大切さが叫ばれる中、市では「食守」を基本理念に「越前おおの食育推進計画」を策定し、各種取り組みを行っています。「食守」とは、市民や地域など「食を守る」ものが、食育を推進することで、食文化や健康な体などを「食で守る」という考え方を定義したものです。

越前おおの食育推進計画における「食を守る」担い手と役割



「役割」しっかり理解

当市の食育活動は、小中学校での体験活動や大野産コシヒカリによる米飯給食、地元農産物の食材提供をはじめ、地域、家庭を対象とした栄養相談や食生活の改善・推進など、いろいろな分野で実践されています。「食を守る」担い手は行政だけではなく、市民、家庭、学校、生産者など多種多様です。担い手それぞれが役割と責務を理解し、お互いに連携・補完し合いながら取り組みを実践することが大切です。

そうすることで、健康や食文化、伝統、環境、産業などを「食」で守ることができ、この「食守」という考え方を基本に食育活動を実践していきますよ。

産業政策課政策推進係
66・1111内線3092

「食守」を実践 保育園と青年農業者グループが連携

市の「越前おおの食育推進モデル保育園」に認定されている上庄保育園と奥越地区の青年農業者グループ「ほやほやクラブ」が連携して10月12日、「野菜いっぱいピザとスープづくり」が行われました。



スープの材料となる玉ねぎやニンジンがクラブメンバーから提供されたもので、園児らは野菜の皮をむいたり、ピザの生地に食材をトッピングしたりしました。その後、園庭に設置されたクラブ特製の窯で焼きあがるピザを興味深げで眺め、給食でおいしそうに食べていました。

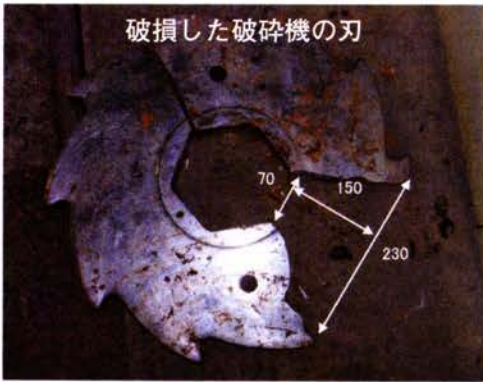
困ります。こんなごみの出し方

「燃やせるごみに、「硬質ごみ」混入」

南新在家のごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」に持ち込まれる燃やせるごみに、鉄アレイなどの硬質ごみが混入し、破砕機が破損する事故が三度発生しました。修理には多額の費用が掛かっています。正しく分類し、ごみステーションに出すようにしましょう。

運転一年半で3度も

大野市と勝山市が共同設置した「ビュークリーンおくえつ」



欠落部 70×150h×230

「こ」は、昨年四月に運転を開始したごみ処理施設です。両市の各家庭や事業所から出るごみ（産業廃棄物は除く）は、すべてこの施設に搬入されます。

燃やせるごみは破砕機と呼ばれる機械に通し、ごみを細かく砕いてから処理します。この燃やせるごみの中に、本来燃やせないごみとして出すべき硬質ごみ（鉄アレイ、ハンマーなど）が混入。破砕機の刃が破損する事故が三度発生しました。修理には多額の費用（税金）が掛かり、現場

で作業する人のけがの原因にもなります。

ごみ処理施設を管理する大野・勝山地区広域行政事務組合が全世帯に配布した「ごみの分類と早見表」。この冊子には燃やせるごみや燃やせないごみなどの分類をはじめ、家電リサイクル法に定められた四品目（エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機）のリサイクルの流れ、品目ごとの早見表などが掲載されています。

早見表で再確認を

今一度、この冊子を熟読して内容を確認し、ごみを正しく分類して出すよう、心掛けましょう。

なおこの冊子や、各地区の収集日などが記載されたごみ収集カレンダーを紛失された方は、市役所環境衛生課まで取りに来てください。

環境衛生課廃棄物対策係
☎ 66・1111内線542

燃やせるごみ

…生ごみ、衣類、紙おむつ、プラスチック容器など

- ◆生ごみは水気をしっかり切る
- ◆枝や材木は長さ40㍍に切る
- ◆ゴムホース、ロープは1㍍に切る
- ◆毛布などは1㍍角に、玄関マットなど厚いものは40㍍角に切る

⇒ チューブ類、詰め替えパック、マヨネーズ、洗剤容器、卵ケース、発砲スチロール、ラップ、ビニール袋、貝殻やカニの殻などはすべて「燃やせるごみ」です。



燃やせないごみ

…金属、ガラスなど

- ◆ガラスなどは丈夫なもので包み、中身を表示する
- ◆鍋、フライパン、アイロンなどは推奨袋に入れる
- ◆灯油など油類は容器から抜き取り、使い捨てライターは使い切ってから出す
- ◆縦・横・高さの合計が1㍍以内、重さは10kg以内、長さ1㍍以内のものは燃やせないごみで。それを超えるものは「粗大ごみ」として直接施設に持ち込む

特殊ごみと硬質ごみ

- 【特殊ごみ】 乾電池、蛍光管、水銀体温計
- ◆蛍光管は割らずに出す
- 【硬質ごみ】 電気器具のコード、鉄アレイ、ハンマー、タイヤチェーンなど
- ◆燃やせるごみや燃やせないごみと混ぜて出さない

「昭和のこどもたち写真パネル」を巡回展示



6月30日から8月31日にかけて、有終会館で開催した「昭和のこどもたち特別オリジナル写真パネル展」には、約3700人が来場しました。

高齢者の「回想法」と同じ効果も

“心の豊かさ、ゆとり”再発見しよう

この写真パネルは、福井市出身の人形作家石井美千子さんが創作した人形を、写真家の山本邦彦さんが撮影したものです。人形は、昭和三十年代の子どもや親がたくましく生きる様子を表現したものです。昭和の面影が残る現代の風景に溶け込ませ撮影することで、人形展とはまた違った魅力が感じられるパネルが仕上がりました。

市では、作品を通して、現代社会が忘れてかけている心の豊かさを再発見してもらおうと五十二点を購入。作品を見た高齢者が過去を回想し、心理的安定を促され認知症などを予防する「回想法」と同じ効果があるともいわれ、市内の福祉施設や商店街などの巡回展示を実施しています。

今後は、小学校での展示も予定。ぜひご覧ください。

問 教育委員会社会教育課

(☎ 65・5591)

「昭和のこどもたち特別オリジナル写真パネル展」 来場者の意見・感想を紹介します

今は、あまり心が豊かではなく、ちょっと貧しくなってきたのかなと思いました。昭和に生まれた人たちは、家は貧しくとも、心がとても豊かで、今の人たちにこんな心があれば…と思いました。感動しました。
(市内女性、10代)

懐かしい感じがしてすてきでした。ちょうど私の母の時代ということで、母は昔を懐かしみながら見ていました。「貧しいけど、幸せ」という言葉は、悲しいことではなく、あったかい言葉ですね!
(市内女性、20代)

昔ながらの思い出があり、大変良かったです。今の時代に強く印象を与えて欲しい。
(市外女性、50代)

私の幼いころと重なる所もたくさんありました。今がああころのような世の中なら、子どもが犯罪を犯すこともないのかもって思います。いつから、子どもは変わってしまったのだらうと思います。時間にゆとりがあれば、心にもゆとりって持てるのに…。
(市外女性、30代)

忘れていたものを見つけたような気がします。大人になるとは、忙しくなることだけではなく、大人になっても本当に大切なものを見つけなければいけないのでしょうか。(市内男性、40代)

素晴らしい作品、今、忘れられている大切なものを再発見させていただき、ありがとうございました。(市内男性、70代)

高齢者の虐待防止・早期発見へ

地域で声かけ「孤立」防ごう

社会福祉課内に設置している地域包括支援センターでは、高齢者の介護に関する相談、虐待への対応などを行っている。このほど、関係機関と連携し、高齢者の虐待防止・早期発見を目的に「大野市高齢者虐待防止ネットワーク会議」を立ち上げました。

虐待は早期に発見することで深刻な事態を防止できます。地域で声をかけ、高齢者や家族の「孤立」を防ぎましょう。



ネットワーク会議の会長に選出され、あいさつする阿部真也大野市医師会会長(左端)

昨年度は4件

高齢者の虐待は、主に介護疲れや人間関係、経済的困窮などが原因で起こるといわれています。さらに「虐待」の定義は下表に示す通り、さまざまな行為が含まれます。

地域包括支援センターに昨年度寄せられた相談件数は七件。そのうち身体的虐待や介護世話の放棄・放任など「虐待」と判断した事例は四件ありました。判断能力の低下し

た認知症や寝たきりの高齢者を抱える家族が、介護に疲れ、虐待行為に及んでしまうケースが多く見られました。

3つのポイント

高齢者の虐待は、住民一人一人が声をかけ、見守る意識を高めることで、防止あるいは早期に発見することができます。地域全体で高齢者のいる家庭を見守ることができる、そんな地域づくりを進めましょう。そのポイント三点を紹介します。

▼日常的な声かけ

日常から声をかけ、高齢者の孤立を防ぎましょう。

▼近所の見守り

夜になっても電気がついていない、新聞が何日分もたまっていないなど、高齢者宅

高齢者虐待の定義

身体的虐待	なぐる、ける、つねるなどの暴力や、不必要に体を縛るなど
心理的虐待	脅しや屈辱的な暴言、無視による精神的苦痛など
介護世話の放棄・放任	食事を十分与えない、長時間放置する、適切な医療を受けさせないなど
性的虐待	本人の合意なく性的行為を行ったり、強要したりする行為
経済的虐待	本人の合意なく財産や年金を処分・使用する行為

▼相談を勧める

高齢者との生活や介護疲れなど、家族が困っていたら民生委員などへの相談を勧め、地域からの孤立を防ぎましょう。

ネットワークの役割

市では今年八月、医師や警

【事例】：経済的虐待、介護世話の放棄・放任

息子と二人暮らしをしているWさん(81歳)は、息子の介護を受けながら生活しています。息子はケアマネジャーが勧める介護サービスを利用しようとせず、食事も一日一回、弁当を買い与えるだけ。さらにWさんの通帳から勝手にお金を引き出し、毎日パチンコに通う生活をしています。結果、Wさんの健康状態は寝たきりの状態まで悪化しています。

察、福祉施設などの関係機関で構成する「大野市高齢者虐待防止ネットワーク会議」を立ち上げました。構成団体が共通の認識と理解を持ち、連携することで、高齢者の虐待防止、早期発見・対応を図っていきます。

虐待の通報を受けた場合はケース会議を開催し、介護サービスの開始による負担軽減や関係者による見守りを行っていきます。

地域包括支援センター

(☎66・1111内線478)

18年度

人事行政の運営状況公表

職員の任免や給与など

市のホームページでも

平成十八年度の「大野市人事行政の運営等の状況」(平成十九年四月一日現在を含む)の一部を公表します。これは、昨年度中に採用または退職した職員数をはじめ、職員の給与や手当の状況をお知らせするものです。

なお、大野市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(平成十七年条例第一号)第六条に規定するすべての項目は、市役所掲示板と市のホームページで公表しています。

総務課職員係

☎66・11111
線242)

職員の任免と職員数に関する状況

職員の採用と退職の状況

昨年度採用した職員数は一般職5人、現業職と消防職は0人でした。一方、退職者は一般職6人、現業職4人、消防職が1人となっています。

職 種	平成16年度		平成17年度		平成18年度	
	採用者数	退職者数	採用者数	退職者数	採用者数	退職者数
一般職	4人	7人	7人	9人	5人	6人
現業職	1人	4人	0人	4人	0人	4人
消防職	1人	2人	2人	0人	0人	1人
計	6人	13人	9人	13人	5人	11人

※平成16、17年度の消防職については、合併前の大野地区消防組合の状況です。

職員の分限と懲戒処分の状況

分限処分の状況

分限処分とは、公務の能率の維持とその適正な運営の確保の観点から、職員がその職責を果たすことができない場合に行う処分のことで、昨年度は6人を処分しました。処分理由と人数は次の通りです。

処分理由と人数

- ◆勤務実績が良くない…0人
- ◆心身の故障…6人
- ◆職に必要な適格性を欠く…0人
- ◆刑事事件に関し起訴された…0人
- ◆条例で定める事由による…0人

懲戒処分の状況

懲戒処分とは、職務上の義務違反など公務員としてふさわしくない非行がある場合に行う処分のことです。昨年度は1人を懲戒処分しました。

職員の研修と勤務成績の評定の状況

勤務成績の評定の状況

地方公務員法(昭和25年法律第261号)第40条第1項の規定に基づき、職員の勤務の業績や職務に関する能力、態度等を公平かつ統一的に把握し、人事管理並びに職員の能力開発、育成と活用を図るため、平成18年度から勤務評価制度を施行しています。

職員の給与の状況

平均給与額と平均年齢の状況

(平成19年4月1日現在)

【一般行政職244人】

平均給料月額 31万8609円
平均給与月額 37万3509円
平均年齢 41.1歳

※一般行政職とは、税務職、医師、保健師、保育士、幼稚園教諭、企業職、現業職、消防職を除いた職のことです。

※給料とは、給料表に基づき毎月支給される基本給を指し、その給料に扶養手当や通勤手当などの諸手当を含んだものを給与といたします。

【現業職58人】

平均給料月額 29万1921円
平均給与月額 30万9718円
平均年齢 46.8歳

【消防職52人】

平均給料月額 33万1596円
平均給与月額 39万7168円
平均年齢 41.8歳

一般行政職、学歴別の初任給と経験年齢別平均給料月額

(平成19年4月1日現在)

◆学歴別の初任給

【大学卒】15万9700円(国17万200円)
【高校卒】13万8400円(国13万8400円)

◆経験年齢別平均給料月額

【大学卒】5～6年勤務 20万2000円
10～14年勤務 25万3800円
25～29年勤務 41万4000円
【高校卒】10～14年勤務 23万9600円
25～29年勤務 35万7500円

※経験年数とは卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している年数です。

一般行政職の級別職員数の状況

(平成19年4月1日現在)

1級(主事・技師) 13人(構成比5.3%)
2級(主事・技師) 29人(11.9%)
3級(主査) 93人(38.1%)
4級(主査・係長) 37人(15.2%)
5級(課長補佐) 35人(14.3%)
6級(課長) 28人(11.5%)
7級(部長) 9人(3.7%)

人件費の状況(平成18年度・普通会計決算)

昨年度、普通会計決算で人件費の占める割合(B/A)は22.5%でした(17年度は18.6%)。なお、人件費には特別職・教育長に支給される給料、報酬等が含まれています。

住民基本台帳人口 (H19年3月末現在)	歳出決算額(A)	人件費(B)
3万8455人	156億8356万7000円	35億3634万5000円

職員給与費の状況(平成19年度・普通会計当初予算)

平成19年度普通会計当初予算に計上されている職員数は387人(特別職・教育長含まず)。その職員に対する職員給与費は下表の通りです。

なお、一人当たりの給与費は605万4000円となります。

給料	職員手当	期末・勤勉手当
14億9820万1000円	2億3634万7000円	6億840万5000円
給与費合計 23億4295万3000円		

職員手当の状況

◆扶養手当(平成19年4月1日現在。額はすべて国と同額)

▷配偶者 月額1万3000円

▷配偶者以外 1人につき月額6000円

(ア)職員に扶養親族でない配偶者がいる場合は、そのうち1人につき月額6500円

(イ)職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人につき月額1万1000円

▷扶養親族のうち満16歳に達する年度初めから22歳に達する年度末までの間の子1人につき月額5000円加算

◆期末・勤勉手当(平成18年度、6月期と12月期に支給)

区分	期末手当	勤勉手当	計
6月期	1.4月	0.725月	2.125月
12月期	1.6月	0.725月	2.325月
合計	3.0月	1.45月	4.45月

※職制上の段階や職務の級などによる加算措置があります。

◆退職手当(平成19年4月1日現在。割合はすべて国と同率)

勤続20年(自己都合23.5月、勸奨・定年30.55月)

勤続25年(自己都合33.5月、勸奨・定年41.34月)

勤続35年(自己都合47.5月、勸奨・定年59.28月)

※最高限度額は自己都合、勸奨・定年ともに59.28月。定年前早期退職特例措置(2%～20%加算)あり。

特別職の給料、報酬等の状況(平成19年4月1日現在)

区分	給料報酬(月額)	期末手当
市長	84万3000円	6月期 1.60月分 12月期 1.70月分 計 3.30月分
副市長	71万0000円	
議長	44万8000円	
副議長	37万7000円	
議員	35万7000円	

例市議

一般会計に1億6千万円余り追加

不妊治療費の助成回数拡大など

補正予算の概要

第三百五十二回大野市議会定例会が九月三日から二十日にかけて開かれました。一般会計予算案など十四議案を審議。十二議案が原案通り可決・承認・同意され、平成十八年度決算の二議案が継続審査となりました。

「政務調査費」支出に領収書

一収支報告書に写し添付へ

今定例会に市会案として「大野市議会議員に対する政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例案」が提出され、可決されました。政務調査費とは、議員が調査・研究などの活動に必要な費用の一部を支給するもので、当市では議員一人につき月4万円を支給しています。

改正の内容は、政務調査費の収支報告書に「領収書の写しまたは支払いを証する書類」の添付を義務付けるもので、今年度分の全支出から対象となります。

領収書などの必要書類はこれまで、議員各自で整理、保管することになっていましたが、条例で規定することで、さらに、政務調査費の透明性を確保しようとするものです。

☎ 議会事務局 (☎66・1111内線251)

一般会計では、歳入・歳出それぞれ一億六千九百六十九万八千円が追加され、予算総額は百五十四億四千四十七万六千円となりました。

補正の主な内容は、▼特定

不妊治療費の助成回数を拡大する「不妊治療費助成事業」に九十万円、▼園芸生産規模を拡大する認定農業者に対し、設備機材の購入を補助する「意欲ある園芸集団支援事業補助」に九百二十四万二千元、

▼福井米の大粒化技術などを導入する認定農業者や営農集団に対し助成する「競争力のある米産地育成事業補助」に五百六十五万五千元、▼発達障害のある児童生徒の安全確保や学習効果向上のため支援員を配置する「特別支援教育支援員配置事業」に六百五万円などとなっています。

9月補正 一般会計の主な事業

◆総務費	
・市立集会所管理経費	298万円
◆民生費	
・介護予防・生活支援事業	120万円
◆衛生費	
・不妊治療費助成事業	90万円
◆農林水産業費	
・奥越前の食による地域おこし事業補助	60万円
◆土木費	
・道路整備事業	2700万円
◆消防費	
・消防水利維持管理経費	148万2000円
◆教育費	
・中学校施設営繕工事	300万円

特別会計では二億六千三百二十三万六千円を追加。一般会計と特別会計、水道会計を合わせた総額は二百九十四億八千七百三十七千円となりました。

人事案件など同意・当選

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について次の通り同意されました。また、

大野市選挙管理委員会委員と補充員の選挙が行われ、次の通り当選しました。

- 人権擁護委員候補者(敬称略)
- ▽堂東昭子(中野・再任)
 - 大野市選挙管理委員会委員(五十音順・敬称略)
 - ▽北山由美子(牛ヶ原・再任)
 - ▽城地京示(藤生・新任)
 - ▽富平昌宏(天神町・新任)
 - ▽皆川英樹(下据・再任)

有料広告を募集します

『広報おおの』に掲載へ

少子化や高齢化など新たな行政課題に対応し、「越前おおの元氣プラン」を実現するため、少しでも自主財源を確保することを目的に、『広報おおの』に広告を掲載します。掲載は、平成二十年一月号からとなります。市では、掲載を希望する広告を募集します。事業主の皆さん、どうぞ応募ください。

広告の金額・大きさ

金額 一枠一万円
大きさ 四・五センチ×五・五センチ

掲載基準

掲載できる広告は、公共性や広報紙の品位を損なわないもの、市民に不利益を与えないものとなります。

申込方法

掲載を希望する場合は、申込書に原稿（案）を添えて、発行月の前々月末までに情報

広報課に提出してください。一月号掲載分は十一月末が締め切りとなります。

※申込書は情報広報課にあります。市のホームページからも入手できます。

※申し込みは随時受け付けています。

詳しい内容は情報広報課までお問い合わせください。市のホームページをご覧ください。

☎ 情報広報課広報広聴係
66・1111内線441

『広報おおの』概要

発行日 毎月1日（月1回）
部数 1万2600部
配布先 市内全世帯や事業所、市外在住の希望者など

『広報おおの』
広告1枠実物大

5.5センチ

4.5センチ

予防しよう「冬の感染症」

「かぜ・インフルエンザ対策」

今年もまた冬がやってきます。冬になると風邪やインフルエンザなどの感染症が猛威をふるいます。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者はもちろん、家族全員が感染しないためには、普段からの予防が大切です。

その対策を紹介します。みんなが実践して、冬の感染症を予防しましょう。

▼手洗い・うがい

外出先からの帰宅時や食事を作る前などに、まず手を洗いましょう。そしてうがいをしましょう。何でもないことですが、日課にしている人とそうでない人とは、感染の割合に差が出ます。

▼食事・休養

手洗いなどの予防のほか、かぜにかからないためには重要なものに重要な

は体力（免疫力）を落



とさないことです。そのために栄養のある食事と休養は欠かせません。食事をしっかりと取り、かぜなどのウイルスが体内に入りにくい体づくりを心掛けましょう。

▼予防接種

インフルエンザは、肺炎を併発し死を招くこともある恐ろしい感染症です。しかし、ワクチンを接種することで予防することができます。ワクチン接種後、約二週間で体内に抗体ができ、約五カ月間は効果があるといわれていますので、流行する前に、予防接種を受けておきましょう。

☎ 健康増進課健康増進係
65・7333